

InterRidge-Japan 研究集会 海底拡大系の総合研究

- 海底拡大系における海洋地殻内流体 -

日 時：平成20年10月30日（木）10:00~17:15
10月31日（金）9:30~17:00
場 所：東京大学海洋研究所 講堂
〒164-8639 東京都中野区南台1-15-1 TEL 03-5351-6342
コンビーナー：石橋純一郎（九州大学、ishi@geo.kyushu-u.ac.jp）
島 伸和（神戸大学、seama@kobe-u.ac.jp）
熊谷英憲（海洋研究開発機構、kumagai@jamstec.go.jp）
海洋研対応者：沖野郷子（東京大学海洋研究所、okino@ori.u-tokyo.ac.jp）

プログラム

各講演原則 30 分（公演時間 20 分、質疑応答および交代含め 10 分）

（○印が発表者）

10月30日（木）

開会の挨拶 石橋 純一郎（九州大学）

Session 1 10:00 - 12:00 最近の調査航海報告

1. 中部マリアナトラフ潜航調査報告

富士原敏也（JAMSTEC）・○浅田美穂（東京大学海洋研究所）・海野 進（金沢大学）・
小池悠己（高知大学）・岡田 聡（日本海洋事業）・YK08-08Leg1 乗船研究者一同

2. ホットスポット影響下の南西インド洋海嶺（東経 34 度-40 度）における地球物理マッピング探査

○佐藤太一・沖野郷子（東京大学海洋研究所）・島 伸和（神戸大学）

3. 南西インド洋海嶺（KH07-4航海）で採取された岩石類

○佐藤 暢（専修大学）・仙田量子（JAMSTEC）・中村謙太郎（東京大学）・
町田嗣樹（東京大学海洋研究所）・根尾夏紀（新潟大学）・熊谷英憲（JAMSTEC）

4. 南西インド洋海嶺、東経 37° 付近における地震波速度構造調査（序報）

○北村貴幸・佐藤利典・水野真理子（千葉大学）・竹本帝人（東京大学地震研究所）・
亀尾 桂・中村恭之（東京大学海洋研究所）・篠原雅尚・望月公廣（東京大学地震研究所）

昼食

Session 2 13:00 - 15:00 海洋地殻の構造 1

5. PS 変換波を用いた海洋地殻内 S 波速度構造の推定
○辻野良輔 (神戸大学)・小平秀一 (JAMSTEC)・
金田謙太郎 (海上保安庁)・島 伸和 (神戸大学)・西澤あずさ (海上保安庁)
6. 海嶺セグメント構造による溶岩層の層序学的変化ーオマーンオフィオライトの例ー
○草野有紀・宮下純夫 (新潟大学)・海野 進 (金沢大学)
7. オマーンオフィオライト北部地域の海嶺セグメント構造と下部海洋地殻の構造
○足立佳子・宮下純夫・秋元 梓・橋本瑛久・戸松 敬 (新潟大学・株式会社アサカ理
研・株式会社キタック)
8. 大西洋中央海嶺 Site U1309 に産する Cr spinel 中の incompatible 成分に富んだ鉱物包有
物の起源
○武田史明・前田仁一郎 (北海道大学)・山崎 徹 (産業技術総合研究所)・北大 MORG
チーム

休憩

Session 3 15:15 - 17:15 海洋地殻の構造 2

9. Structural evolution of the Godzilla Mullion inferred from spatial distribution of
deformation and hydrothermal metamorphism within gabbroic rocks.
ゴジラムリオンにおけるはんれい岩の変形と熱水変成作用の空間分布とその発達過程
○針金由美子・道林克禎 (静岡大学)・小原泰彦 (海上保安庁)
10. マリアナ海溝南部陸側斜面のかんらん岩の構造解析
○上原茂樹・道林克禎 (静岡大学)
11. インド洋ロドリゲス海嶺三重点に産する蛇紋岩の岩石学的研究
○吉崎もと子・渡辺祐也 (東京工業大学)・渋谷岳造 (JAMSTEC)・
山本伸次・大森聡一 (東京工業大学)・鈴木勝彦 (JAMSTEC)・
丸山茂徳 (東京工業大学)・森下知晃 (金沢大学)・沖野郷子 (東京大学海洋研究所)・
熊谷英憲 (JAMSTEC)
12. 夜久野オフィオライト待ちの山蛇紋岩体
～Serpentine Mud Volcano のアナログモデル?～
○道林克禎・鈴木慎人 (静岡大学)

17:30～ 懇親会

10月31日(金)

Session 4 09:30 - 11:45 最近の研究動向

13. WHOI の新しい AUV, "Sentry" および海底連続写真撮影-CTD システム "TowCam" の特徴, 機能, 構成
○中村光一 (産業技術総合研究所)
14. ファンデフーププレートでのケーブルオペレーター-Neptune 計画の現状
○中村光一 (産業技術総合研究所)
15. プチスポット総合調査で明らかになったこと、未解決の問題
○馬場聖至 (東京大学地震研究所)・阿部なつ江 (JAMSTEC)・プチスポット研究グループ
16. 今後の計画とプチスポット研究から広がる未来
○阿部なつ江 (JAMSTEC)・馬場聖至 (東京大学地震研究所)・プチスポット研究グループ
17. 深海底に生息するベントス類の生活史に関する研究—鯨骨産イガイ科二枚貝について—
○木下 吟 (広島大学)・藤原義弘・藤倉克則・山本啓之 (JAMSTEC)

昼食

Session 5 12:45-14:45 地殻内の熱水流体 1

18. 西太平洋熱水噴出域に分布する化学合成生物群集の系統地理
○渡部裕美・藤倉克則 (JAMSTEC)・頼末武史・村上宗樹・中野祐・小島茂明 (東京大学海洋研究所)
19. 鳩間海丘において世界で初めて観測された「青い熱水」
○岩田大吾・土岐知弘・大森保 (琉球大学)・石橋純一郎 (九州大学)・高井研 (JAMSTEC)
20. 島弧・背弧型熱水中における希土類元素組成の特徴とその地球化学的挙動
○寺西源太・小畑元 (東京大学海洋研究所)・石橋純一郎 (九州大学)・蒲生俊敬 (東京大学海洋研究所)
21. 熱水中 H_2 ガスの水素安定同位体比の一般的特徴と特異的観測値の解釈
○川口慎介・蒲生俊敬 (東京大学海洋研究所)

休憩

Session 6 15:00 - 17:00 地殻内の熱水流体 2

22. 海底地殻を冷却する『煙突』としての海山：数値実験による考察
○川田佳史 (JAMSTEC)・島 伸和 (神戸大学)・浦辺徹郎 (東京大学)

23. Petrological effect of the circulation of high-T hydrothermal fluid in the oceanic mantle:

Mineralogical and chemical variations in the mantle peridotites and magmatic dykes

○Marie Python・荒井章司（金沢大学）

24. オマーンオフィオライト海洋地殻のホウ素含有量鉛直分布

○山岡香子（東京大学海洋研究所）・永石一弥（マリンワークジャパン）・石川剛志（JAMSTEC）・川幡穂高（東京大学海洋研究所）

25. 海洋地殻の熱水変質作用と物質収支の解明：北部オマーン・オフィオライトの例

○吉武直哉・荒井章司（金沢大学）

閉会の挨拶